



国際公共政策EP  
2014年度シンポジウム  
『公共力』の創造  
市民と政府の協働をめざして

高齢社会における  
公助・自助・共助・互助

2015年3月4日

横浜国立大学大学院国際社会科学研究院

関芙佐子

## 高齢社会と各主体の役割

- 市民・企業・行政の協働と公共力の変化
- 高齢社会対策大綱（平成24年9月7日）
  - 高齢社会対策基本法
  - 高齢社会対策の基本的在り方等に関する検討会報告書（平成24年3月）
- 公助・自助・共助
- 互助：地域の人々、友人等との間の「顔の見える」助け合いにより行われるもの

		イメージ図	具体例
自助	個人の自立（律）支援	A	就労、貯蓄、学習、社会参加、趣味、健康維持活動
互助	顔の見える相互扶助	A ⇔ B	親族・近隣の助け合い、ボランティア、NPO支援、被害者の会
共助	組織が仲介する相互扶助	A ⇔ 中間組織 ⇔ B	社会保険、企業年金、ボランティア、NPO支援、奨学金制度、企業の福利厚生
公助	公的な（社会）保障	A & B ↓（税金・保険料） 公的機関 → B	社会保険、公的扶助、社会福祉サービス、社会手当、就労支援

## 高齢社会における公共力

- 社会保障（公共力）の3つの役割
- 資源やサービスの分配
  - 社会保障給付
- 民間・市場の規制
  - 消費者保護的な老人ホームなどの規制
- 助け合いを循環させる仕組みへの補助
  - 家族・自治会などの助け合いをサポート

## 資源やサービスの分配

- 所得・資源の再分配
  - 格差の是正
  - 税金や保険料を強制的に集めて行う分配は公的にしかできない
- 家族よりも社会
  - 介護の社会化: 虐待の回避・専門家の役割
  - 公的年金の意義: お金持ちになぜ支給?

## 民間・市場の規制

- 民間の役割: 社会保障サービスの担い手
  - 病院・介護施設など
  - 財源は公的に保険で保障し  
サービスは民間が提供
- 民法・商法を超えた規制
  - 消費者保護的な老人ホームなどの規制
  - 福祉契約の発展

# 助け合いを循環させる仕組みへの補助

- 社会より家族
  - スウェーデンの事例
  - 家族による電話
  - 家族が高齢者をケアしやすいような社会的サポート（公的支援）の重要性
- 友人・隣人の役割
  - 災害時に助け合えるのは近くにいる人々
  - 高齢期における日常的な助け合い
- 互助への注目

## 高齢社会における公共力

- 高齢社会で求められる「公共力」とは
  - 公共部門のあるべき方向性は
    - ① 再分配を行う公共力
    - ② 市場を規制する公共力
    - ③ 互助を促進する公共力
  - ① 古典的な社会保障（公共力）のイメージ  
格差は是認すべきか？ IF YES → さらなる再分配の推進
  - ② & ③ ← 潤滑油としての公共力